

ひまわり通信

2021年 9月号 第3号

今年はとても暑い夏でしたね。お盆の連休明けは、泣いたり、浮かない顔をして登園する姿を想定していましたが・・・ そんな心配はいらなかったようです。むしろ、一回り大きくなり、逞しくなった姿に成長を感じています。今までは『園生活の安定』『好きな遊びを見つける』というところに重点をおいてきましたが、これからは少しずつ『友達との関わり』を意識した保育を進めていこうと思っています。

7・8月もいろいろな姿があったので、ご紹介します♪



《遊びに変化ができました》

『先生、一緒に作ろう』『一緒に作ると大きいのが出来るね』『〇〇ちゃん、一緒にこれやろう』という言葉が聞かれるようになってきました。誰かと遊ぶ楽しさに気が始めているようです。でもまだ、自分の気持ち

を言葉で伝えることが難しく、トラブルもとても増えました。きっとご家庭でも「〇〇くんが意地悪をした」という話を聞くことも出てくると思います。大人の観点で話を聞くと、いろいろと突っ込みたい部分もあるかと思いますが、「うん、うん」と話を聞いて、お子さんと気持ちを共有してみてください。そして、一人あそびが充実している子もいます。それぞれの成長段階がありますので、タイミングを見て集団に促していこうと思います。お子さんの話の中で疑問点や不安点がある時は、いつでも聞いてください。



《クワガタを育てました》

保護者の方からクワガタを頂きました。みんなで考えてつけた名前は『もっちゃん』★（候補を発表してもらった中から、「もっちゃん」という響きを、子ども達が気に入ったようです）ハエですら怖がる子の多いひまわり組だったので、いい機会だと思い、保育の一環でクワガタに触れる時間をとってみました。



毎日昆虫ゼリーが減っていないか、元気に動いているかを確認して大切に育ててきましたが、残念なことに8月20日に死んでしまいました。とても悲しい出来事でしたが、生き物を育てる上で『死』に向き合うのは大切な経験です。みんなで手を合わせ、それぞれの想いを伝えました。



《ひまわり組ブームをご紹介★》



椅子取りゲームです。少しずつルールが分かってきています。

絵本『おしっこしょうぼうたい』です。遊びに夢中で、なかなかトイレに行かないけんちゃん…。



まさしく今のひまわり組にぴったりの本です。大人もつい笑ってしまう絵本です。